

天王森泉公園 生き物調査と自然観察会

2023.7.4 (火) 晴れ 参加者：14名 9:00~15:00

真夏の天気予報、それでも多くの方が参加してくださいました。あまりにも暑いので下飯田遊水地の入り口まで解散、湘南台に帰る方に後の観察はお願いしました

野の花苑一見晴らしの丘一くわくわ森一森西側側溝一田んぼ一俣野、下飯田、今田遊水地

外一外来種 園一園芸種

野の花苑 咲いている花はやや少なめですが、それでも新顔の花も見られ話題にはことかきません。



木斛 モッコク
庭木の代表的な木



渦紫陽花 ウズアジサイ
園 江戸時代につくられた



犬蓼 イヌタデ 「あかまんま」の花が咲き出す



桔梗 キキョウ 秋の花ではなく夏に咲く



露草 ツユクサ
花は1日花



姫檜扇水仙 園
ヒメヒオウギズイセン



花石菖 ハナゼキショウ
葉が石菖に似て花が美しい



秋海棠 シュウカイドウ



水引 ミズヒキ



節黒仙翁 フシグロセ
ンノウ 3年ぶりに復活



水玉草 ミズタマソウ 5mmの小さな花ですが、よく見ると可憐



藪茗荷 ヤブミョウガ
露草の仲間



吐切豆 トキリマメ
秋の赤い実が楽しみ



雁金草 カリガネソウ
雁が飛んでいる姿に似る



千両 センリョウ
小さな実



黄釣船 キツリフネ
9月まで花を咲かせる



大赤花 オオアカバナ
湿った草原に生育し1.5mになる 絶滅危惧II類



溝酸漿 ミゾホオズキ
湿地で日当たりの良い所に生育



真勿忘草 シンワスレナ
グサ外 欧州原産水辺に咲く
花壇に咲くものは交配種



半夏生 ハンゲシヨウ
虫を呼び込むための化粧



野紺菊 ノコンギク
早々と咲く



大根草 ダイコンソウ
花数が多くなる



柚香菊 ヲウガギク
葉をちぎると微かに香る



トウキョウ姫ハンミ
ヨウ 9-10mm

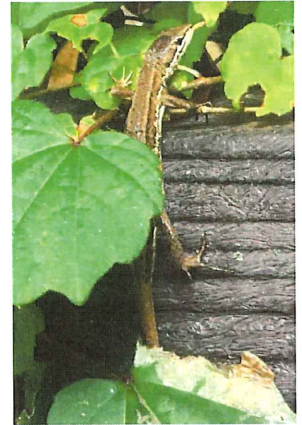


セグロカブラハバチ
8mm
これの幼虫がワサビの葉
を食べるにつっきやつ



ダイミョウセセリ
幼虫 25mm
ヤマノイモの葉につく

昆虫：モンキアゲハ・コシアクトンボ
ベニシジミ・スジグロシロチョウ・ヤマト
シジミハラヒシバツタ・キンオビハナノ
ミ・タマムシ



ニホンカナヘビ

弁 天 坂



テングタケの仲間



ハイロチョッキリ 7-9mm 8-9月にドングリの中
に産卵し、葉のついた枝ごと切り落とす



見 晴 ら し の 丘



エゴノネコアシ (虫こぶ)



エゴノネコアシアブラムシ
が孵化して出た後



黒い有翅型アブラムシ

褐色無翅型アブラムシ

虫コブを割ってみた 黒い有翅型ア
ブラムシと褐色は無翅型アブラムシがいる

エゴノネコアシアブラムシは孵化したメスがエゴノキの芽を吸汁し、その刺激で芽が変形し枝先に虫コブが作られる。 虫コブの中でメスだけの胎生単為増殖を行い、7月に黒い有翅型アブラムシが生まれ、虫コブから飛び立ち次の寄主植物イネ科のアシボソに移動する。アシボソで胎生単為増殖、無翅型世代を繰り返す、夏を過ぎ秋に再び有翅型が発生しエゴノキに戻り、冬芽にオス・メスの有性虫を産み、これが冬芽に産卵し、越冬して孵化を繰り返す変わった習性のアブラムシ。



槿 ムクゲ



ミナミヒメヒラタアブ
8-9mm



エンマコウロギ幼虫



ショウリョウバッタ幼虫

くわくわ森



山百合 ヤマユリ
遅咲きの百合はこれから



鬼野老 オニドコロ
山の芋に似ているが毒



紫式部 ムラサキシキブ
花が終わり小さな実になる



秋の田村草
アキノタムラソウ



テングタケの仲間
ドクツルタケ?



蔓苦草 ツルニガクサ
地上に蔓なく苦くもない



菘蘭 ヤブラン



茜 アカネ根
草木染の染料となる



馬の鈴草 ウマノスズクサ
ジャコウアゲハの食草 毒



木立駒繫ぎ キダチコ
マツナギ外 中国原産



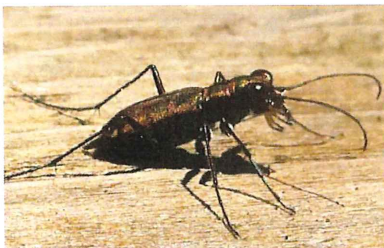
臭木 クサギ
花は良い香り



万両 マンリョウ
花はこれから咲く



山椒 サンショウ 実には塩
漬け、醤油漬け、七味にも



トウキョウヒメハンミョウ
9-10mm 肉食の怖い顔をよく見
て、アリ、ミミズ食べる



カナブン 22-30mm 飛び方
は前羽を閉じたまま後ろ羽を隙
間から出して飛ぶ



キムネクマバチ 23mm 盗蜜
花に潜り込めないで、花の外
側に穴を開けて蜜を吸う



オオヒラタシ
テムシ 幼虫
20mm



シオヤブ ♂ 大型の
ムシヒキアブ♂は腹端に
白い毛の密生が名の由来



シオヤブ ♀ 22-30mm
飛翔する昆虫を襲って捕
食する



ノギリクワガタ ♀
22-33mm



ナゴマフカミキリ
13-22mm クヌギにそっく
りの色合いで見つけにくい

くわくわ森側溝



閉鎖花 未熟

種をとばした莢

閉鎖花 成熟
上向きにな
るとすぐ種
を飛ばす

厚葉堇 アツバスマシ 森側溝脇の歩道に生育
花が終わると、蕾の形にとじたまま実を結ぶ閉鎖
花(へいさか) ができ、これは花びらが退化し自家
受粉で100%結実し、2m近くまで種を飛ばす。



ムラサキシジミ 30-40mm



アオドウガネ 18-25mm



ヒグラシ 41-50mm
夏の終わり聞こえるの
では？



ニホンアマガエル 1.8mm
田んぼで生まれ、道路を渡っ
て森で生活をする

田んぼ



藪萱草 ヤブカンゾウ
畦道に咲く



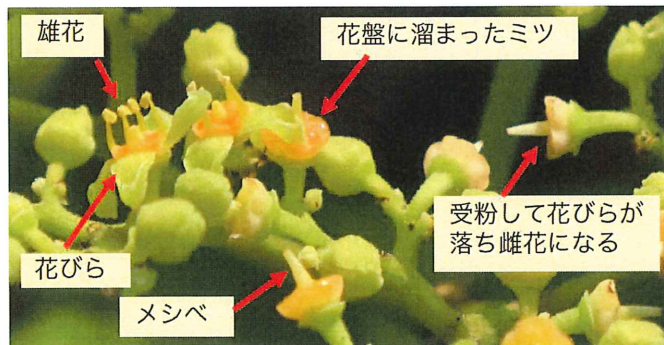
芹 セリ



野葡萄 ノブドウ 実は
食べられず、焼酎に漬けて
虫刺されの薬にする



蝦曼 エビヅル 実は食用
若葉の葉裏は白い細かい毛



雄花

花盤に溜まったミツ

花びら

メシベ

受粉して花びらが
落ち雌花になる

藪桔 ヤブガラシ 邪魔者として刈り取られる植物だが、昆虫たちはこの蜜が大好き。
咲き始めの花は雄で4本のオシベがある。時間が経つとメシベを残して花びらは脱落し、シベの基部
「花盤」がピンク色の雌花に変わる。花盤にはミツが溜まりやすくアオスジアゲハ・ツマグロヒョウ
モン・スズメバチ・マメコガネなどが集まる。



コチドリ
子連れのように5羽いた



ハクセキレイ 幼鳥
コチドリと同じ田んぼに
親鳥と一緒に



カルガモ
子供が育ったようで、帰りがけには10羽の
姿が見られた



ウチワヤンマ 70-87mm
腹端下部のうちわ状の広がり
が特徴



アオスジアゲハ ♂
55-65mm 田んぼで給水
をしている



ホシハラビロヘリカ
メムシ 12-15mm
クズの汁を好む

昆虫：シオカラトンボ
ウスバキトンボ・ギンヤ
ンマ・ハイイロゲンゴロ
ウ・
その他：オタマジャクシ

侯野遊水地



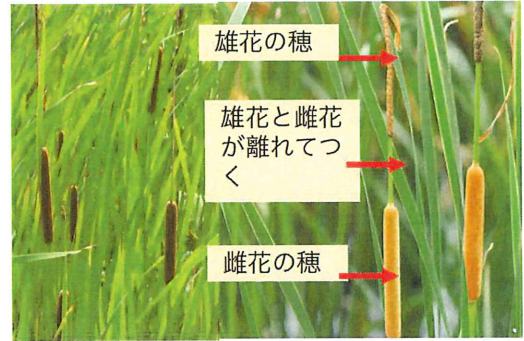
赤詰草 アカツメクサ
外



溝萩 ミソハギ



セイバンモロコシ
外



雄花の穂

雄花と雌花
が離れてつ
く

雌花の穂

姫蒲 ヒメガマ 上側に雄花の穂が、下側
に雌花の穂がつく。



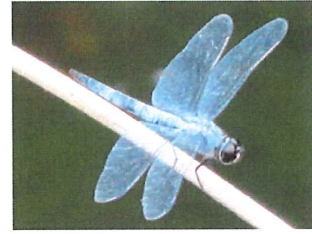
ゴマダラカミキリ 23-35mm



キタテハ 50-60mm



マメコガネ 9-13mm
交尾中に邪魔者が



コフキトンボ ♂
27-38mm

和泉川



合歓木 ネムノキ



屁糞葛
ヘクソカズラ



継子の尻拭い マ
マコノシリヌグイ
茎に棘がある



コフキトンボ ♀帯型



アオサギ

侯野・下飯田・今田遊水地

野鳥：ウグイス♪・チョウゲンボウ
スズメ・カルガモ・カイツブリ・カワウ
イワツバメ・ホオジロ・オオヨシキリ(今
田)
※岩ツバメの営巣(ゆめが丘駅高架下)
20羽



キジバト



カワセミ ♂